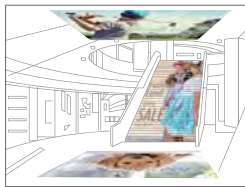
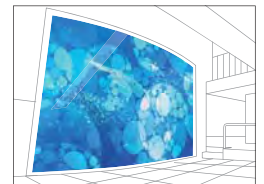
# PROJECTOR SOLUTIONS

プロジェクターが街やビジネスを席巻する。

# 想像以上に広がってきた、
# プロジェクターの可能性。

## 使い方次第で、御社のビジネスの可能性も飛躍的に広がります。

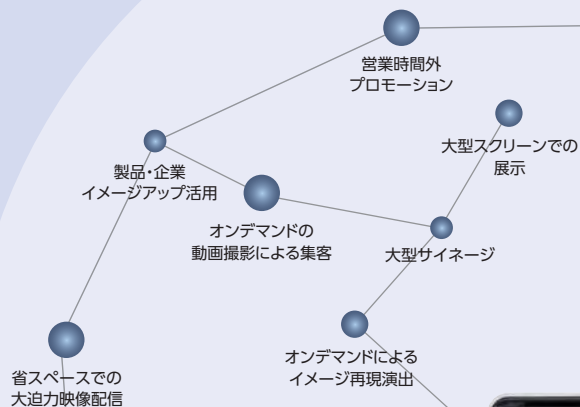
会議資料を大画面で映し出すための道具に過ぎなかったプロジェクターは、今やオフィスはもとより、日常の生活シーンからアートやパフォーマンスの世界までさまざまなシーンで利益やアイデアを創出するマルチ映像装置へと進化しました。

例えば、プロジェクションサイネージ。
至近距離から投影できる短焦点タイプの登場により、街中の至るところを印象的な広告媒体として活用することが可能になりました。
例えば、ミーティングシーンでのプロジェクター活用。
発表する人とそれを聞く人という一方通行の関係性ではなく、双方向にディスカッションし合うような場にもプロジェクターは有効です。また、ネットワークを介することで、会議中にそれぞれがパソコンで入力したアイデアを画面に反映させたり、離れた拠点同士での情報共有も思いのまま。プロジェクターの活用が、ビジネス効率を高め、競争率アップへとつながります。
例えば、教育現場でのプロジェクター活用。
教育の場もプロジェクターと親和性の高い世界です。インタラクティブで刺激的な新しい授業の実現が、子供たちの好奇心を育み、その夢や未来にもきっと大きな影響を与えていくことでしょう。

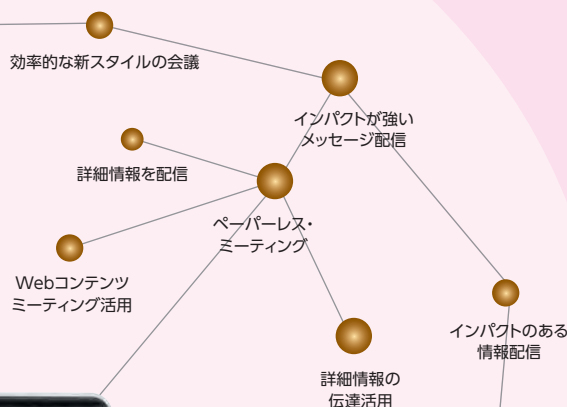
例えば、プロジェクションマッピング。
建築物などの立体物に投写することでさまざまな視覚効果を生みだすその映像表現には、使い方一つでまだまだ無限の可能性があります。観るイベントから、体感するイベントへ。東京オリンピックが開催される2020年においても、進化を続けるプロジェクターがインパクトのある空間演出の手法として、きっと大活躍するに違いありません。

プロジェクターの可能性を考えることは、ビジネスの新たな可能性を切り拓くこと。

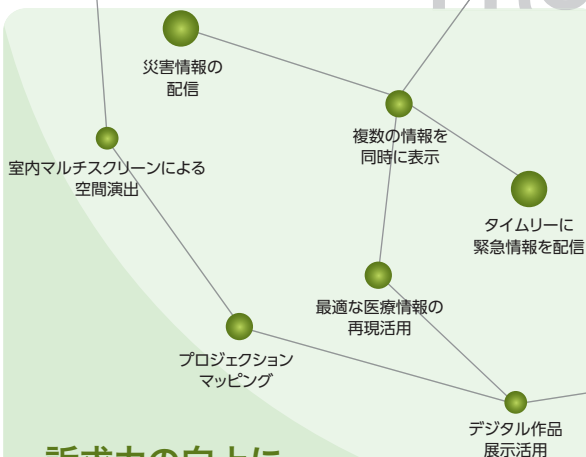
一歩踏み込んだ使い方ひとつで、御社の未来さえ大きく左右する時代がやってきたのです。

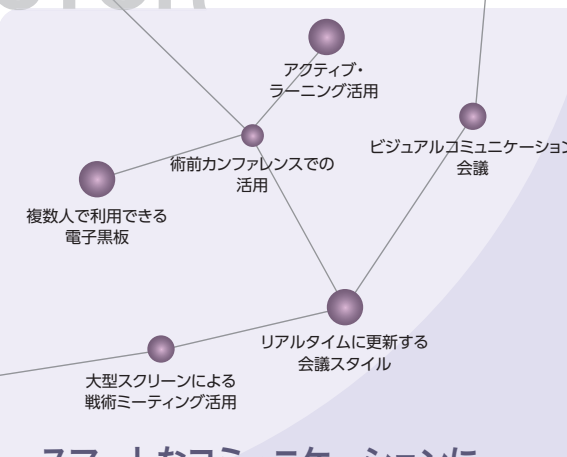
# プロジェクターは、御社の未来を飛躍させる
# 計り知れないポテンシャルを秘めています。

## 集客・販売の促進に

プロジェクターを活用した視覚的なアプローチにより、顧客への訴求効果は格段にアップ。街行く人の目を止め、伝えたい情報をより多くの人々に届けたり、集客・販売を促進して、売上拡大を図ることができます。

## ビジネスの効率化や生産性アップに

タブレットやネットワークカメラとの組み合わせにより、どんどん広がるオフィスでの可能性。プロジェクトに関わる人たち全員で共有できる大画面という特性をビジネスに活用することで、生産性も高まります。

## 訴求力の向上に

情報を発信したり、興味・関心を集めたり。学校や病院をはじめ、公共の場で伝えたいことを、伝えたい温度でより多くの人に訴求したいという時も、プロジェクターの活用がおすすめです。

## スマートなコミュニケーションに

電子ペンで直接記入できるようになるなど、ビジネスはもとより、教育の場でも新たな可能性を感じさせるプロジェクター。リアルタイムかつインタラクティブなやりとりで、コミュニケーションが変わります。

# 売上を伸ばすプロジェクション

立ち止まらせたり、振り向かせたり。自ずと周囲の注目を集める、迫力の大画面映像。
顧客の心をくすぐる視覚的なアプローチにより、集客や販売を促進します。

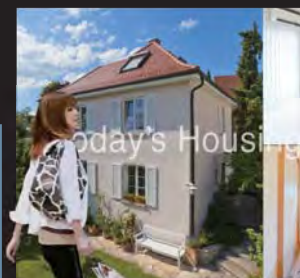
### 自社のイメージアップになる情報をエントランススペースなどで発信

エントランスなどのスペースを利用して、製品広告や社会貢献活動、事業紹介などの情報を発信。イメージアップを実現し、取引先からの評価を高めます。

### 夜間など店舗の営業時間外も道行く人へ積極的なアプローチが可能

夜間などの営業時間外を有効活用し、通りすがりの人たちへ購買意欲や来店意欲をくすぐる情報を配信することで、新たな顧客層の開拓につながります。

営業時間外

製品・企業イメージアップ活用

大型サイネージ

### 天井や床面、階段などを情報配信のスペースとして有効活用

投影する場所を選ばないプロジェクター特性を活かし、天井や床面、階段といったデッドスペースを有効活用。空間をフルに使って、効果的に情報配信できます。

オンデマンドによるイメージ再現演出

### 顧客の購買意欲をくすぐるインタラクティブな情報配信を実現

商品を手に取ると、目の前のスクリーンに商品のコンセプトや素材情報、その他関連動画を表示。インタラクティブな情報配信により、購買意欲をくすぐります。

大型スクリーンでの展示

プロモーション

## 施設の壁面などを利用して圧巻のパノラマサイネージを実現

複数台のプロジェクターを並べて、大迫力のパノラマサイネージを実現。ショールームなどのワイドガラスに実寸大投写すれば、インパクトのある広告・告知が可能です。

## その場に応じた特典や特売の情報を簡単にビジュアル化

店舗メニューを映像とともに紹介したり、集客につながる特典や特売の情報を、簡単にビジュアル化。店頭に投影して、来店促進を図れます。

オンデマンドの動画配信による集客

## 限られたスペースでも大迫力のパブリックビューイングを実現

近距離から、大画面を表示可能。例えば、限られた店内スペースでも、大画面のパブリックビューイングを実現できます。

省スペースでの大迫力映像配信

# 生産性を向上するプロジェクション

会議を活性化したり、業務効率化を実現するなど、使い方次第でできることは無限大。
社内の至るところで業務改革を推進し、企業競争力を強化します。

### 全員参加型の会議スタイルにより活発なディスカッションを実現

配布資料を止め、実物大映像を投写し、顔を突き合わせて意見し合うことで、密度の濃いディスカッションを実現します。

効率的な新スタイルの会議

BUSI

インパクトのある情報配信

### インパクトのある発表会やプレゼンテーションを実現

新製品発表会、株主総会など大勢の人が集まる場では、大画面でインパクトのあるプレゼンテーションを実現します。

### ランディングページなどWebコンテンツのチェ

ランディングページなど紙出力Webコンテンツのクリエイティを利用すればスマートに行う

インパクトが強いメッセージ配信

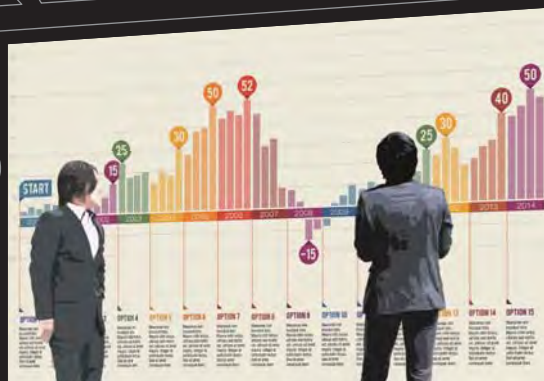
## トップメッセージを全国へ配信して社員のモチベーションを向上

今後のビジョンなど社長からのメッセージを全国の拠点に配信。臨場感あふれる大画面での配信によりトップとの距離の近さを演出し、社員の士気を高めます。

ペーパーレス・ミーティング

## 会議資料の配布をやめ画面上のデータをその場で全員で更新

会議中にそれぞれがパソコンで書き込んだアイデアが、画面上にリアルタイムに反映。配布資料を無くし、改善案などをその場の全員で一緒に作り上げます。

NESS

詳細情報を配信

## 各拠点の売上実績を細かく分析できる情報に改善

従来はホワイトボードや大判用紙に表示していた各拠点の売上実績をプロジェクターで表示。より詳細な分析、更新を実現します。

## プロジェクトの進行管理表を大画面で共有して確認ミスを軽減

プロジェクトの進行管理表を壁面などに表示。細かい文字で記載された内容も大画面で鮮明に読み取れるため、確認ミスの抑止につながります。

詳細情報の伝達活用

Webコンテンツ
ミーティング活用

## 紙出力に不向きな
ックを最適化

には向いていない長尺な
ブチェックも、プロジェクター
ことができます。

# 訴求力を高めるプロジェクション

伝えたいことを、伝えたい時に、伝えたい温度で。
学校や病院など大勢の人々が集まる場で、効果的な情報伝達を図れます。

**話題のプロジェクションマッピングを限られたスペースで手軽に実現**

従来は設置スペースと距離が必要だったプロジェクションマッピング。短焦点プロジェクターを使用すれば、室内などの限られたスペースでも大迫力の空間演出を実現します。

プロジェクション・マッピング

PUB



最適な医療情報の再現活用

**バラエティに富んだ作品をスライドショー形式で大画面に展示**

展示作品をスライドショー形式で掲示。場所をとらずに数多くの作品を紹介できるので、省スペースでの展示会などにも向いています。

デジタル作品展示活用

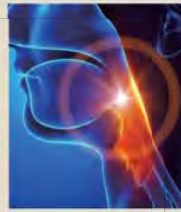
**X線やCT、MRI**
**陰影まで忠実に**

レントゲンやCT、MRI
に再現。学会や院内

## 突然流行する伝染病への予防対策をすぐコンテンツ化して来院者に告知

インフルエンザやデング熱など、突然流行し始める伝染病への予防対策をすぐにコンテンツ化。来院者へ注意喚起を促し、感染拡大を防ぎます。

## 複数のグループがつくった資料を同時に表示して活発な議論を展開

大学のゼミナールなどの場で、わざわざ画面を切り替えることなく、各グループの発表資料を同時に画面表示が可能。より活発な議論につながります。

タイムリーに緊急情報を配信

複数の情報を同時に表示

室内マルチスクリーンによる空間演出

## 式場空間をマルチに利用した迫力の大画面映像で披露宴を演出

秘蔵映像の公開やビデオメッセージの紹介といった従来の使い方だけでなく、式場空間をマルチに利用。映像効果で披露宴そのものを演出することも可能です。

## 災害情報を建物の内外に向けて発信

地震や台風などの災害情報を、建物の内・外に向けて発信。避難の呼びかけや経路など重要情報も、目に付く場所で確実に伝えることができます。

災害情報の配信

## などの画像を再現して大画面表示

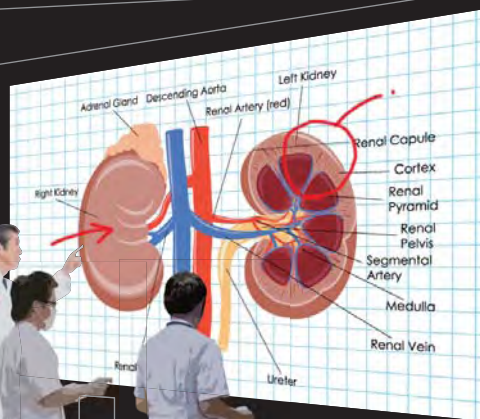
などの医用画像を陰影まで忠実
でのカンファレンスに最適です。

# コミュニケーションを深めるプロジェクション

意見を交わしながらその場で電子ペンで更新したり、遠隔地同士のやりとりなど、
リアルタイムかつインタラクティブなやりとりで、より一層コミュニケーションが深化します。

## 病院内において手術前の症例確認に活用

レントゲンや内視鏡画像などを投写。大画面で、しかも電子ペンで直接書き込みをしながら病状やオペの説明ができるので、より明瞭な情報伝達が可能です。

術前カンファレンスでの活用

COMMU

アクティブ・ラーニング活用

## 物事を主体的に考える力を磨ける双方向型の学習スタイルを実現

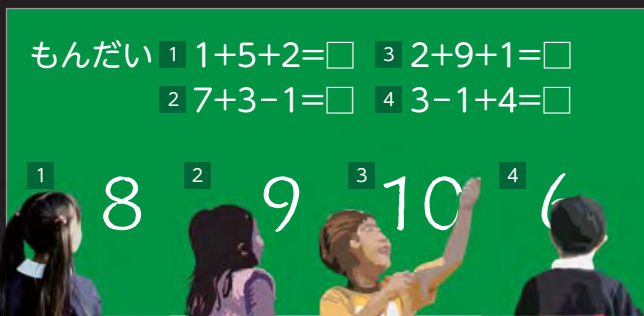
プロジェクターとタブレットの導入により、教員による一方通行の講義ではない、双方向型の学習が可能に。演習を中心に、物事を主体的に考える力を醸成します。

## インタラクティブ拠点間でのWeb

つながって、言葉を交わアイデアを出し合える飛躍的に高め、出張コス

ビジュアルコミュニケーション会議

もんだい 1 1+5+2=□ 3 2+9+1=□
2 7+3−1=□ 4 3−1+4=□

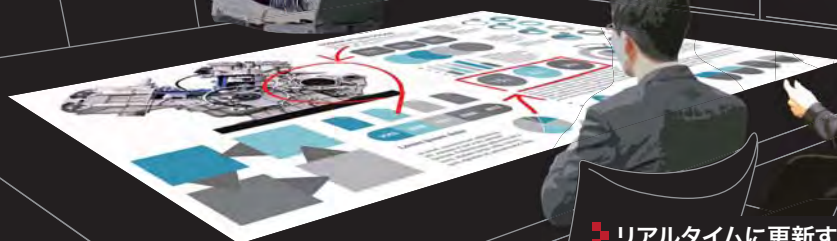
1 8 2 9 3 10 4 6

複数人で利用できる電子黒板

## 授業にフル活用して飽きさせない学習スタイルを実現

一斉に問題を解いてもらったり、資料を投写して説明を書き込むなど、双方向型の飽きさせない授業により、子どもの集中力を高めます。

## 開発資料をテーブルに投写して議論しながらその場で更新OK

開発資料を投写し、議論しながら電子ペンや指で情報更新したり、議論の内容をその場で書き込んだり。後から議事録をまとめる手間も不要です。

NICATION

リアルタイムに更新する会議スタイル

## なやりとりで会議の質を向上

すだけでなく、全員で自由に
時代へ。Web会議の質を
トの削減にもつながります。

大型スクリーンによる戦術ミーティング活用

## 画像に直接書き込むなどより実践的な戦術ミーティングが可能

過去の試合映像や練習時に撮影した動画を投写して直接書き込めるため、より実践的な動きの指示が可能に。チームのスキルアップに役立ちます。

# LCOS PROJECTOR

理想的な階調表現・高画質を実現する「反射型液晶LCOSパネル」の搭載をはじめ、

キヤノンは常にビジネスプロジェクターの革新に挑んできました。

その技術力を結集し、さらに明るく、美しく進化した映像を大画面で体感してください。

光学システム AISYS

## 高い色再現性

キヤノン独自の光学システムAISYS(エイシス)。

- ○ 光学回路をきわめてコンパクトに設計。
- ○ 効率的に光を制御することで、LCOSのポテンシャルを最大限に引き出す。
- ○ 投写レンズとの組み合わせで、明るさとコントラストを高いレベルで両立。

従来機

LCOSモデル

独自開発 映像 エンジン

## 高輝度・高解像力

色・質感までも本物に迫る、リアルな色再現力。

- ○ フル12bit演算精度。
- ○ 新・6軸色補正+3D-LUT※で、色相、彩度、明度の調整のほか、各色ガンマ調整が可能。

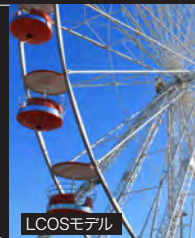
※ 3D-LUT(3次元ルックアップテーブル)

投写レンズ

## 高い描写性

キヤノンのレンズ力による、明るく精細な画像投写。

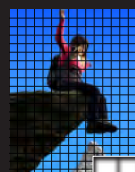
- ○ レンズ交換による輝度変化、全白輝度/カラー輝度の差が少ない。
- ○ 色収差を極力抑えた高解像度映像を投写可能。

従来機

LCOSモデル

反射型液晶 LCOS パネル

## 高画質

LCOS(エルコス)ならではのクリアな美しさと、豊かな階調表現力。

- ○ 格子感のほとんどない滑らかな美しさを実現。

LCOSモデル

※本誌に掲載されている投写画面は、全てイメージです。

**製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。**

キヤノン プロジェクター ホームページ

**canon.jp/projector**

キヤノンお客様相談センター

液晶プロジェクター **050-555-90071**

※おかけ間違いのないようにご注意願います。

**受付時間〈平日〉**9:00〜17:00(土日祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9348をご利用ください。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

| | |
|---|---|
| ランプに関するお知らせ | プロジェクターには内部気圧の高い高圧水銀ランプを使用しています。このランプは、その性質上衝撃や使用時間の経過により大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になることがあります。なお、破裂したり、不点灯に至るまでの時間はランプの個体差や使用条件によって大きな差があります。 |
| 安全にお使いいただくために | ●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。<br>●表示された正しい電源・電圧でお使いください。 |

●お求めは信用のある当社で

2015年02月現在

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER

00504537